

# 令和5年度尾道市実証実験サポート事業

提案事業名（プロジェクト名）

別紙取組領域一覧から、該当するものを転記してください。

番号	取組領域

〇〇〇〇〇〇 〇〇会社

---

※本様式は、適宜、ページ数、レイアウト等変更して構いません。

# 1 会社概要

- 会社の概要を記載してください。（法人の所在地、名称及び代表者名、担当部署名、担当者名、電話番号、FAX番号、電子メールアドレスなども記載）

## 2 会社事業概要

- 会社の事業概要を記載してください。

### 3 提案事業のコンセプトと概要

- 提案事業のコンセプトと概要を記載してください。  
(本事業で何の実現を目指して、何を行うのか概要を記載してください)

## 4 事業選定の理由

- 現状の課題やニーズなどを挙げ、本事業に取り組む理由、特に、地域（社会）課題の解決や市民の豊かな生活の実現に、どのように寄与するのかについて記載してください。

先進性

課題解決可能性

将来性

## 5 事業の詳細

- 4で挙げた課題、ニーズをどうやって解決するのか詳細を記載してください。

## 6 申請時の事業進捗と課題

- 申請時点の事業の進捗状況と、開発上の課題について記載してください。
- また、事業を進めるにあたり、緩和してほしい法律があれば記載してください。（規制緩和案件の詳細は14に記載してください）

## 7 尾道市内で行いたい実証実験の案

- 開発上の課題を解決するために、尾道市内で行いたい実証実験の案を具体的に記載してください。
- 実証実験を遂行するための実施体制・スケジュール等（いつ、だれが、だれと、なにを、どこで、どうやって）を記載してください。
- 地域を限定して実証実験を行いたい場合は、地域名を記載してください。
- 尾道市で実施する意義（尾道市の〇〇という特徴を活かしたい等）がある場合は、特に記載してください。



## 8 実証実験における目標

- 実証実験の実施により、どのような成果を期待し、何を目標とするのか、成果指標などを用いて記載してください。

## 9 尾道市に期待する支援内容

- 募集要項を参考に、必要な支援内容を具体的に記載してください。

# 10 実証実験における収支計画

- 実証実験の準備・実施等にかかる収支計画を記載してください。
- 収支がマイナス部分になる場合、どのように調達等を行うか、備考欄に記載してください。  
ex. 予算確保済, 他製品等の売上より補填, VC等から調達など
- 支出の部については、募集要項の対象経費を参考に経費を振り分けてください。

科目	金額 (円)	備考 (用途、積算基礎等)
(収入の部) ※収入がない場合は記載不要		
収入合計 (A)		
(支出の部)		
支出合計 (B)		
収支差額 (A-B)		

# 11 事業化イメージ

- 製品（サービス）化後、製品（サービス）に対して実際にお金を払うターゲット顧客と、なぜ顧客がお金を払うのかを記載してください。
- 黒字転化するまでを目途として、現在、考えている資金や人員などのリソースの調達計画、事業化に向けたアクションプランを記載してください。

## 12 類似製品（サービス）と優位性（任意）

- 類似製品（サービス）があれば、本事業の優位性を記載してください。

# 13 技術シーズの概要（任意）

- 本事業の基盤となる技術シーズがある場合は、その概要と現時点での熟度（ラボレベル、試作段階（プロトタイプ）、製品化段階など）を記載してください。
- 専門用語をなるべく避け、多くの方が理解できる内容としてください。

# 14 事業化に向けて障害となる規制（任意）

- 法規制によって事業の遂行が困難、あるいは更なる事業拡大の支障になっている場合、対象となる法律を記載し、どのように緩和して欲しいのかを明確に記載してください。